

# はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



## 夏の虫刺され



<う~~~~, かゆい!>

夏には蚊, ハチ, アブなどが, ブーンブンと飛び廻り, ぽちぽちやぼちやぼちとおいしそうな子どもを狙って, チクッ, チク, ブチュ, ブチと刺しまくります.

刺された皮膚は, 真っ赤に腫れて, 痒くてたまりません. 1カ所ならまだしも, 何カ所も刺されると, もう痒くてたまらずに, 不愉快で仕方ありません.

刺された部位以外にも, アレルギー反応のために蕁麻疹(じんましん)が起きて, また痒くてしょうがない, 痒い, 痒い, 眠れない, なんとかしてくれ!! てなことになってしまいますね.



<治療>



### 1.外用薬

刺された部位に, ステロイド含有軟膏(オイラックスH, プロパデルム, レスタミンコーチゾン, スピラゾン, など)を塗ります.



### 2.内服薬

かゆみや腫れがある場合には, 抗ヒスタミン剤(ポララミン, テルギンG など)や抗アレルギー剤(ザジテン, ケトテン, ジキリオン, セルテクトなど)を服用します.



刺されるたびに赤く腫れてどうしようもない場合には, 夏の間(6-9月くらい)の虫の多い季節に限って, 内服薬を続ける場合もあります. 抗ヒスタミン剤や抗アレルギー剤を服用していると, 刺されてもそんなには腫れません.



### 3.掻き壊し

痒い, 痒いと掻いていると, 皮膚が壊れてしまい, そこから細菌が侵入して, 飛び火になります. 刺し口はポビドンヨード液(イソジン, ネオヨジンなど)で消毒しましょう.

